

令和2年度下半期

呉市水道事業，呉市工業用水道事業
及び呉市下水道事業業務状況報告書

令和2年10月 1日から
令和3年 3月31日まで

呉市上下水道局

注1 金額は、消費税及び地方消費税抜きの金額で表示した。

2 文中の金額は、原則として千円単位で表示し、四捨五入とした。

令和2年度下半期呉市水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の配水量は11,821,715立方メートル、有収水量は10,831,051立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、配水量は51,399立方メートル(0.4%)増加し、有収水量は15,123立方メートル(0.1%)増加しました。

次に、今期末日現在の給水戸数は111,516戸、給水人口は214,708人で、前年度同期に比べ、給水戸数は555戸(0.5%)減少し、給水人口は4,060人(1.9%)減少しました。

なお、今期末日現在の普及率は、99.3パーセントとなりました。

配水量及び有収水量の推移

(単位: m³)

区分	28年度 (下半期)	29年度 (下半期)	30年度 (下半期)	令和元年度 (下半期)	令和2年度 (下半期)
配水量	12,183,212	12,630,068	12,059,405	11,770,316	11,821,715
有収水量	11,426,206	11,339,835	10,813,263	10,815,928	10,831,051

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、3,004,022千円で、前年度同期に比べ201,855千円(7.2%)増加しました。

次に、今期中の事業総費用は、3,056,706千円で、前年度同期に比べ27,581千円(0.9%)減少しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、52,684千円の純損失となりました。

呉市水道事業損益計算書

(令和2年10月1日～令和3年3月31日)

(単位: 円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
水道事業収益	3,004,021,521	水道事業費用	3,056,705,895	△52,684,374
営業収益	2,796,287,230	営業費用	2,932,226,635	△135,939,405
営業外収益	196,340,066	営業外費用	105,652,236	90,687,830
特別利益	11,394,225	特別損失	18,827,024	△7,432,799

呉市水道事業貸借対照表
(令和3年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	40,601,701,436	固定負債	17,140,745,841
有形固定資産	40,554,621,568	企業債	16,692,082,562
無形固定資産	41,342,546	引当金	448,663,279
投資その他の資産	5,737,322	流動負債	1,883,043,124
流動資産	2,878,115,212	企業債	1,338,256,815
現金・預金	2,117,825,272	未払金	371,566,825
未収金	641,387,396	未払費用	977,441
貯蔵品	35,390,804	前受金	18,897,167
前払費用	75,000	引当金	69,933,972
前払金	37,674,600	預り金	71,988,619
その他流動資産	45,762,140	その他流動負債	11,422,285
		繰延収益	5,625,911,804
		長期前受金	5,625,911,804
		資本金	16,023,558,770
		資本金	16,023,558,770
		剰余金	2,803,951,787
		資本剰余金	1,083,359,461
		利益剰余金	1,720,592,326
		評価差額等	2,605,322
		(当期純損益)	(△52,684,374)
資産合計	43,479,816,648	負債・資本合計	43,479,816,648

(注)有形固定資産は、減価償却累計額38,838,864,248円を控除した金額である。

未収金は、貸倒引当金1,231,676円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額7,783,353,527円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

区分	前期末日現在高 (R2.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (R3.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	17,449,798,680	1,260,100,000	679,559,303	18,030,339,377

3 令和3年度水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

令和3年度の配水計画は、1日平均64,126立方メートルを予定しています。
給水戸数は111,100戸で、年間有収水量は21,346,000立方メートルを予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

令和3年度の事業総収益は6,394,406千円、事業総費用は5,839,003千円で、収支差引555,403千円の純利益(実質純利益372,206千円)を予定しています。

令和3年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要
管路更新	配水管更新 布設延長 13,408m
施設改築更新	休山隧道配水池築造地質・水文調査業務

令和2年度下半期呉市工業用水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の配水量は18,440,677立方メートル、実使用水量は18,377,363立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、配水量は251,092立方メートル(1.3%)、実使用水量は142,031立方メートル(0.8%)減少しました。

配水量及び実使用水量の推移

(単位:m³)

区分	28年度 (下半期)	29年度 (下半期)	30年度 (下半期)	令和元年度 (下半期)	令和2年度 (下半期)
配水量	18,886,960	19,708,580	16,325,609	18,691,769	18,440,677
実使用水量	18,693,353	19,584,513	16,177,656	18,519,394	18,377,363

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、337,954千円で、前年度同期に比べ16,766千円(4.7%)減少しました。
次に、今期中の事業総費用は、392,826千円で、前年度同期に比べ68,219千円(21.0%)増加しました。
以上の結果、今期中の収支差引は、54,873千円の純損失となりました。

呉市工業用水道事業損益計算書

(令和2年10月1日～令和3年3月31日)

(単位:円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
工業用水道事業収益	337,953,549	工業用水道事業費用	392,826,466	△ 54,872,917
営業収益	288,222,816	営業費用	381,046,167	△ 92,823,351
営業外収益	49,730,733	営業外費用	6,210,127	43,520,606
特別利益	0	特別損失	5,570,172	△ 5,570,172

呉市工業用水道事業貸借対照表
(令和3年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	4,212,738,174	固定負債	1,277,532,749
有形固定資産	4,212,236,974	企業債	1,194,220,749
無形固定資産	501,200	引当金	83,312,000
流動資産	1,067,722,378	流動負債	182,433,338
現金・預金	1,060,673,271	企業債	96,804,261
未収金	1,642,674	未払金	32,329,964
貯蔵品	2,033,050	未払費用	296,684
その他流動資産	3,373,383	引当金	7,264,289
		その他流動負債	45,738,140
		繰延収益	465,366,195
		長期前受金	465,366,195
		資本金	2,551,191,620
		資本金	2,551,191,620
		剰余金	803,936,650
		資本剰余金	34,397,129
		利益剰余金	769,539,521
		(当期純損益)	(△54,872,917)
資産合計	5,280,460,552	負債・資本合計	5,280,460,552

(注)有形固定資産は、減価償却累計額2,946,606,136円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額611,399,057円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

区分	前期末日現在高 (R2.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (R3.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	1,327,358,575	11,600,000	47,933,565	1,291,025,010

3 令和3年度工業用水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

令和3年度の配水計画は、1日平均104,464立方メートルを予定しています。

給水先は、王子マテリア株式会社、日本製鉄株式会社、株式会社淀川製鋼所、フタムラ化学株式会社、中国木材株式会社、ジャパンマリンユナイテッド株式会社の6社を予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

令和3年度の事業総収益は608,167千円、事業総費用は637,166千円で、収支差引28,999千円の純損失(実質純損失31,802千円)を予定しています。

令和3年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要
工業用水道施設整備事業	宮原浄水場場内設備工事等

令和2年度下半期呉市下水道事業業務状況報告書

1 事業の概要

今期中の処理水量は12,169,070立方メートル、有収水量は9,725,388立方メートルとなりました。
前年度同期に比べ、処理水量は414,513立方メートル(3.5%)、有収水量は62,281立方メートル(0.6%)増加しました。

次に、当期末における水洗便所設置済人口は、184,422人で、前年度同期に比べ3,070人(1.6%)減少しました。

なお、今期末日現在の処理区域内の水洗化率は、96.6%となりました。

処理水量及び有収水量の推移

(単位: m³)

区分	28年度 (下半期)	29年度 (下半期)	30年度 (下半期)	令和元年度 (下半期)	令和2年度 (下半期)
処理水量	12,411,688	12,069,179	11,444,137	11,754,557	12,169,070
有収水量	9,878,945	9,852,887	9,288,190	9,663,107	9,725,388

2 経理の状況

今期中の事業総収益は、3,646,254千円で、前年度同期に比べ95,068千円(2.7%)増加しました。

次に、今期中の事業総費用は、3,616,653千円で、前年度同期に比べ59,426千円(1.7%)増加しました。

以上の結果、今期中の収支差引は、29,601千円の純利益となりました。

呉市下水道事業損益計算書

(令和2年10月1日～令和3年3月31日)

(単位: 円)

収入の部①		費用の部②		差引損益 (①－②)
科目	金額	科目	金額	
下水道事業収益	3,646,254,086	下水道事業費用	3,616,652,938	29,601,148
営業収益	2,495,054,414	営業費用	3,215,175,211	△720,120,797
営業外収益	1,141,410,672	営業外費用	401,477,727	739,932,945
特別利益	9,789,000	特別損失	0	9,789,000

呉市下水道事業貸借対照表
(令和3年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	92,286,192,438	固定負債	35,954,241,271
有形固定資産	92,285,087,438	企業債	35,752,162,561
投資その他の資産	1,105,000	引当金	202,078,710
流動資産	2,090,927,118	流動負債	3,890,071,418
現金・預金	1,595,330,954	企業債	3,076,599,273
未収金	395,833,526	未払金	748,134,971
前払金	91,714,000	未払費用	1,612,979
その他流動資産	8,048,638	引当金	49,424,288
		預り金	14,275,907
		その他流動負債	24,000
		繰延収益	28,240,715,673
		長期前受金	28,240,715,673
		資本金	21,114,456,983
		資本金	21,114,456,983
		剰余金	5,177,634,211
		資本剰余金	3,729,788,959
		利益剰余金	1,447,845,252
		(当期純損益)	(29,601,148)
資産合計	94,377,119,556	負債・資本合計	94,377,119,556

(注)有形固定資産は、減価償却累計額90,381,703,073円を控除した金額である。

未収金は、貸倒引当金1,257,457円を控除した金額である。

長期前受金は、長期前受金収益化累計額41,288,263,442円を控除した金額である。

企業債の状況

(単位:円)

区分	前期末日現在高 (R2.9.30)	当期間増減		当期末日現在高 (R3.3.31)
		借入高	償還高	
建設企業債	31,565,231,905	1,206,800,000	1,337,214,205	31,434,817,700
資本費平準化債	7,126,693,467	380,000,000	205,749,333	7,300,944,134
その他の企業債	93,000,000	0	0	93,000,000
計	38,784,925,372	1,586,800,000	1,542,963,538	38,828,761,834

3 令和3年度下水道事業計画及び予算の概要

(1) 事業計画

令和3年度の総処理水量は、年間23,882千立方メートルを予定しています。

(2) 予算の概要(消費税及び地方消費税込み)

令和3年度の事業総収益は7,707,097千円、事業総費用は7,153,011千円で、収支差引554,086千円の純利益(実質純利益420,780千円)を予定しています。

令和3年度の主要な建設改良事業の内容は、次のとおりです。

区分	工事概要		
浸水対策事業	広雨水1号幹線(免田川)整備		
管きょ改築更新	管きょ改築更新	更新延長	384m
未普及地区整備	管きょ整備	更新延長	5,814m
処理場・ポンプ場の改築更新	新宮浄化センター設備更新		
	天応浄化センター設備更新		
災害復旧事業	橋梁添架負担金		